

## 数理科学委員会数理統計学分科会（第25期・第2回） 議事録

出席：青嶋誠、朝日弓未、上田修功、北川源四郎、栗木哲、小林正人、西郷浩、佐藤美佳、下津克己、竹村彰通、椿美智子、中西寛子、中村佳正、福重元嗣、松井知子、南美穂子、山田秀、山下智志、吉瀬章子、美添泰人、渡辺美智子(21名)  
欠席：椿広計

I 日 時 令和4年3月7日(月)13:00~14:00

II 会 場 遠隔会議 (Zoom)

III 議 事

1) 統計エキスパート人材育成プロジェクトについて

資料1.1および1.2に基づいて、竹村委員長および山下委員より統計数理研究所を中核機関とし大学等21機関を参画機関とする統計エキスパート人材育成コンソーシアムに関する説明があった。

2) 数理統計学分科会からの意思の表出の可能性について

資料2に基づいて、数理統計学分科会からの意思の表出について議論した。統計エキスパート人材育成コンソーシアムで調査している資料などをもとにして、数理統計学分科会から報告あるいは見解を作成することとした。

3) シンポジウム開催について

当初より今期の計画としていたシンポジウムを、来年2月あるいは3月に開催する方向で具体的な検討することとなった。詳細については委員長、副委員長および幹事で検討して、分科会の意見をうかがう。シンポジウムでは、データサイエンス分野の教員不足やこの分野のダイバーシティについて扱ってはどうかという意見があった。また統計エキスパート人材育成コンソーシアムとの共同開催も考えられる。

4) その他

北川委員より、数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムについて紹介があった。この4月より第2期となり、活動が拡大されることとなる。

<配布資料>

資料1.1 統計エキスパート人材育成コンソーシアムウェブページ

資料1.2 統計エキスパート人材育成事業に関する文科省資料

資料2. 学術会議の意思の表出等の作成手続きについて